

WATAKEI DX MAGAZINE

Vol. 09

今年も開催します

第46回
渡敬ビジネスフェア

6.4 [Thu] - 6.5 [Fri]

ご来場を心より
お待ちしております！

異業種を越えて気づいた「もやもや」の共通点

2月に開催された総務女子の「業務の壁」突破ワークショップ開催レポート

今中小企業がやるべき7つのセキュリティ対策

まずは自社の対策状況を把握しませんか？

中小企業のためのデジタル化実践事例100

【第4弾】 kintone活用事例をピックアップ！

もっと もっと
楽に、楽しく!

総務女子の『業務の壁』 突破ワークショップ

2026年2月25日、横手市のコワーキングスペースか蔵にて、異業種交流会「総務女子の『業務の壁』突破ワークショップ」を開催しました。

バックオフィス業務に携わる女性10名が業種の垣根を越えて集まり、日々の「もやもや」を共有し、課題解決のヒントを持ち帰る3時間となりました。

総務・事務などバックオフィス部門は、会社を縁の下で支える存在でありながら、その悩みや課題は他部門に理解されにくいという現実があります。

「紙やExcelでの管理が限界」「業務が属人化している」「改善したいけれど何から手をつければいいのかわからない」——そんな声を持つ女性たちに、同じ立場の仲間と悩みを共有し、明日から一歩踏み出すヒントを持ち帰ってほしいという思いから、このワークショップが生まれました。

サイボウズ株式会社、リコージャパン株式会社、渡敬グループの共催により、講師としてサイボウズ株式会社 東北営業グループの難波夕季氏、芝野杜香氏をお迎えしました。



講師
サイボウズ株式会社
難波夕季氏

講師
サイボウズ株式会社
芝野杜香氏

第1部 もやもや共有&問題解決メソッドワークショップ

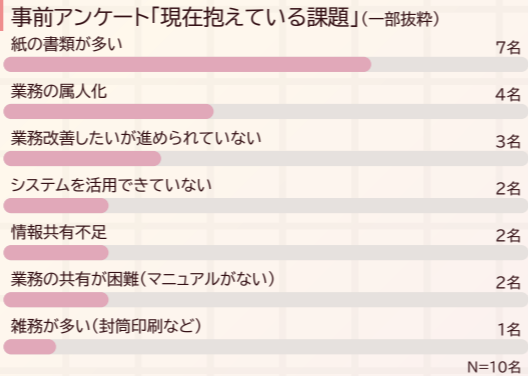
事前アンケートでは、測量・設計、運輸、福祉・保育、金融保険、土木建設など多様な業種から参加者が集まりながらも、バックオフィス業務には共通する課題が挙がっていました。特に多かった課題は「紙の書類が多い」で、実に参加者の半数以上が該当しました。

こうした背景をふまえて行われた「もやもや共有&問題解決メソッドワークショップ」では、まず参加者それぞれが、日々の仕事の中で感じている小さな違和感や困りごとを「もやもや」として書き出すところからスタート。

「もやもや」の正体は、ぼんやりとした問題意識です。その背景には「こうあってほしい」という言語化されていない理想があり、現実とのギャップから生まれています。

ワークショップでは、この「もやもや」を理想・現実・原因・課題の4つに整理する「問題解決メソッドシート」を活用。「多い/少ない」といった曖昧な表現を数値で具体化し、課題を解像度高く言語化するコツを学びました。

チームに分かれて共有・コメントし合う時間では、批判や否定をせず、あくまで課題整理のための素材として受け止めることがルールとされ、安心して本音を話せる場が生まれていました。



▲ もやもやの言語化・課題整理方法を説明する難波氏

第2部 kintone ハンズオンセミナー

休憩を挟んだ後半は、ノーコードツール「kintone」を実際に操作するハンズオンセミナー。

「問い合わせ管理アプリ」の作成体験を通じて、プログラミングの知識がなくても、自分たちの業務にフィットしたシステムが作れることを体感。顧客リストとの連携や、グラフによるデータ分析なども実際に手を動かしながら習得しました。

また、kintoneの活用事例として以下の2社が紹介されました。

廃棄物運搬収集業の事例

総務女子の直訴から始まったkintone導入。死骸回収業務をアプリ化し、ムダな移動・残業・クレームを削減。「現場を助ける」成功体験が社内定着の鍵に。

建設業の事例

IT未経験の総務女子が推進役となり、担当者ごとのExcelでバラバラだった受注案件情報をkintoneに一元化。担当不在でもスムーズな代理対応が可能になり、チーム全体の業務負担が軽減。



▲ kintoneの機能・活用シーンを説明する芝野氏



▲ 実際にPCでkintoneのアプリ作成を体験

参加者の声

終了後に実施したアンケートでは、ワークショップ・ハンズオンセミナー・イベント全体を通して高い満足度が寄せられました。

その声を一部ご紹介します。



異業種の方と意見交換ができて、共感できる部分が多くとても参考になりました。



皆さん同じような悩みを抱えていて、自分だけじゃないんだと思いました。ワークショップを通して、業務の課題解決のヒントを得られました。



総務担当事務員の意見交換の場自体が少ないため、設けていただきありがたかったです。



女性限定ではなく、ぜひ男性にも参加してほしい内容でした。とてもためになるワークショップでした。

小さな気づきが、業務を変える

「自分たちの発信から、仕事・会社は変えられる」——これはkintone活用事例として紹介された企業の事例から得られたメッセージです。

今回のワークショップを通じて、参加者の皆さんはそれぞれの「もやもや」に向き合い、言語化し、一歩踏み出すヒントを手にして帰路につきました。

バックオフィスの現場で日々奮闘する女性たちが、業種を越えてつながり、互いに背中を押し合えるこのような場を、今後も継続していきたいと考えています。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



▲ 参加者集合写真

いま
中小企業が
狙われる！

中小企業が今やるべき 7つのセキュリティ対策

サイバー攻撃は年々巧妙化し、今や企業規模に関係なく中小企業も標的となっています。実際に、IPAが発表する「情報セキュリティ10大脅威」でも、ランサムウェアや不正アクセスなどの脅威が多く挙げられています。メール対策やバックアップ、パスワード管理など、基本的なセキュリティ対策はできていますか？
まずは自社の対策状況を確認してみましょう！

✔ 入り口対策

社内ネットワークの入り口、UTMで守れていますか？
インターネット経由のウイルス感染や不正アクセスは日々巧妙化しています。メールだけでなく、Web閲覧や外部通信からの攻撃も多く、UTMによる入り口対策が重要です。



✔ パスワード管理

そのパスワード、使い回していませんか？
簡単なパスワードや使い回しは不正ログインの原因になります。サービスごとに強固なパスワードを設定し、多要素認証の利用も検討しましょう。



✔ エンドポイント対策

そのパソコンやスマホ、きちんと守れていますか？
PCやスマートフォンには重要な業務情報が保存されています。セキュリティソフトの導入や更新、画面ロックの設定など基本的な対策を徹底しましょう。



✔ OS・ソフトウェアのアップデート

更新の後回しが危険を招きます
OSやソフトウェアの更新には、セキュリティの弱点を修正する重要なプログラムが含まれています。更新を後回しにせず、通知が来たら早めに対応し、自動更新設定も活用しましょう。



✔ クラウドバックアップ

「もしも」のとき、データを復元できますか？
データは誤削除やウイルス感染などで突然使えなくなることがあります。クラウドにバックアップを取り、万が一の際に復元できる備えをしておきましょう。



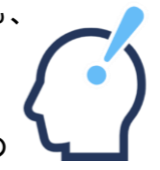
✔ PPAP

そのファイル送付、本当に安全ですか？
PPAPはパスワード付きZIPとパスワードを別メールで送る方法ですが、誤送信した場合は両方が相手に届く可能性があります。アクセス制限や有効期限を設定できるファイル共有サービスの利用が安全です。



✔ 社員教育と社内規定の強化

ルールと知識が会社を守ります
どれだけ優れたツールを導入しても、社員の意識と行動が伴わなければ効果は十分に発揮されません。定期的な教育を行い、メール対応やパスワード管理などのルールを社内規定として整備しておくことが大切です。



情報セキュリティ10大脅威2026 [組織]	
順位 「組織」向け脅威	10大脅威での取り扱い
1 ランサム攻撃による被害	11年連続11回目
2 サプライチェーンや委託先を狙った攻撃	8年連続8回目
3 AIの利用をめぐるサイバーリスク	初選出
4 システムの脆弱性を悪用した攻撃	6年連続9回目
5 機密情報を狙った標的型攻撃	11年連続11回目

※ IPA独立行政法人情報処理推進機構「情報セキュリティ10大脅威2026」をもとに作成
<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2026.html>

被害対応にかかる主な費用

- 対応コンサルティング費用……………50万円～×3ヶ月
 - フォレンジック調査（サーバー）…150万円～×台数
 - ダークサイト調査……………50万円～×3ヶ月
 - お客様への報告（郵送3回）……………30万円～×3回
 - ホームページ掲載……………2万円～×3回
 - 環境復旧及び新規対策……………200万円～
 - 県警・個人情報保護委員会への報告も必要
- ※ セキュリティコンサル 株式会社CISO様の情報をもとに作成
※ 被害に合うと中小企業でも1,000万円近い費用がかかります

渡敬グループ専門社員がご支援します

無料 STEP1 調査

無料診断で見えないリスクを可視化
UTM装置を設置し、貴社のセキュリティ状況を無料診断します

無料 STEP2 報告

ひと目で分かる無料診断レポート
診断結果を基に、貴社のセキュリティ対策状況をご報告します

STEP3 提案

松・竹・梅の3段階から選べる対策
診断結果を基に、企業規模や予算に応じた対策のご提案をします

STEP4 教育

最後に守るのは「人」
DX推進グループが貴社の社員の方へ情報セキュリティ勉強会を開催します

STEP5 制度

SECURITY ACTIONで信頼提示
情報処理推進機構のガイドラインに基づき「2つ星」申請のご支援をします

大きな投資をする前に、自社の状態を把握しませんか？
まずはお問い合わせください！

中小企業のためのデジタル活用事例100

渡敬デジタル化実践事例特集[第4弾]

渡敬グループが取り組んできた「デジタル化実践事例」の中から「kintone」を活用した事例をご紹介します。kintoneは、現場の業務に合わせてアプリを作成でき、情報の一元管理や業務の見える化、ペーパーレス化などを実現できるツールです。デジタル化はコスト削減はもちろん、効率的な働き方や顧客対応力の強化を実現し、結果として売上アップに直結します。ぜひ自社の業務改善やデジタル化のヒントとしてご活用ください。

▶ 第1弾～第3弾は渡敬DX通信アーカイブをチェック！

業務効率化

在庫状況をリアルタイムで見える化、発注漏れと棚卸の手間を削減

RICOH RICOH kintone Plus 在庫管理

従来は消耗品を目視で管理し、発注漏れや過剰在庫、棚卸作業の長時間化が課題でした。kintoneアプリで入出荷数を記録するだけでリアルタイムに在庫を自動計算し、一覧で不足品を即把握。部門横断で情報を一元共有でき、スマホからもアクセス可能。発注タイミングを見える化し通知機能で漏れを防止、棚卸工数も大幅削減。さらに注文精度が向上し、コスト削減と業務効率化も同時に実現しています。

分類	商品名	現在在庫数
その他	単三電池	50

発注履歴	入荷日	入出荷数	備考
2015-09-01		100	
2015-11-27		-50	

どこからでも申請・承認、購買業務のスピードと透明性を向上

RICOH RICOH kintone Plus 購買申請

事務所に戻らなければ申請・承認ができず、進捗把握も都度問い合わせが必要でした。kintoneアプリを導入し、社外からの申請・承認を実現。申請状況は一覧で即時確認でき、過去申請も蓄積して月間・年間の購入量を一目で把握。承認漏れを防止、業務スピードと透明性を向上させました。

申請No.	申請者	承認者	承認日時	ステータス
2024-07-25 3:50 PM	田中 健太郎 (社長)	承認		
2024-07-25 3:49 PM	佐藤 真	承認		上長確認中

作業依頼と対応状況を見える化、部署連携をスムーズに

RICOH RICOH kintone Plus 進捗管理

従来はメールで作業依頼を行っていたため、対応状況が分かりにくく、外出中は依頼が滞ることもありました。kintoneアプリを活用することで、社外からでも作業依頼を登録でき、担当者には自動通知。ステータス管理により対応状況を一覧で確認できます。コメント機能で追加依頼や確認も一元化でき、問い合わせの手間を削減。部署間の連携がスムーズになり、作業対応のスピードと業務効率が向上しました。

申請No.	申請者	承認者	承認日時	ステータス
2	佐藤 真	田中 健太郎	2024-07-25 3:49 PM	承認

研修の受講状況と成績を一元管理、進捗確認と集計作業を効率化

RICOH RICOH kintone Plus 社員教育

教育担当者向けに社員の研修受講状況と成績を一元管理。未受講者のみ表示でき、締切日付近にはリマインダーで自動督促。グラフ機能で成績を可視化し、進捗確認や集計作業の手間を大幅に削減。研修コースや組織ごとの表示切替で必要情報もすぐに見つかり、ファイル管理による煩雑さを解消します。

研修タイトル	受講日	受講者数	受講完了日	スコア (100点満点)
コンピュータインテリジェンス研修	2016-11-18	1	2016-11-11	95 点

営業力強化

お客様の声をデータ化・共有、サービス改善と営業力向上へ

RICOH RICOH kintone Plus お客様の声管理

これまで紙やExcelで分散管理していたお客様の声を、kintoneアプリで一元管理。アンケートやWebフォームから集まった情報をデータベース化し、ダッシュボードでワンクリック集計やグラフ化が可能になりました。これにより、改善策や接客ノウハウを即時共有でき、サービス品質向上と業務効率化を同時に実現します。

受付年月日	収集経路	カテゴリ
2016-11-06	お客様の声登録BOXから	お客様の声

クレーム対応履歴を共有、迅速対応と再発防止を実現

RICOH RICOH kintone Plus クレーム対応

クレーム内容や対応履歴、担当者情報をkintoneで一元管理し、関係者とリアルタイムに共有。ステータス管理やダッシュボード表示により対応状況や発生件数を可視化し、初動対応の遅れを防ぎます。過去の対応履歴もナレッジとして蓄積されるため、迅速な顧客対応と再発防止に活用可能。顧客対応の品質向上と営業活動の信頼性強化につながります。

発生年月日	発生場所	発生内容	担当者	ステータス
2016-11-06	A店	お客様の声登録BOXから	佐藤 真	対応済み

経営管理

人事評価情報を一元管理、公平で透明性の高い評価運用へ

RICOH RICOH kintone Plus 人事評価

社員の等級評価や昇給情報をkintoneで一元管理し、人事評価業務を効率化。過去の評価履歴を簡単に参照でき、評価の変遷や判断根拠も確認できます。評価理由や議論内容を記録として残すことで、評価プロセスの透明性が向上。アクセス権限設定により関係者のみ閲覧可能で、情報管理も安全です。人事業務の効率化と公平な評価運用を実現します。

社員ID	氏名	部署	評価項目	評価結果	コメント
001	佐藤 真	営業部	業務遂行力	優	

セキュリティ

災害時の社員状況を即時把握、迅速な危機対応を実現

RICOH RICOH kintone Plus 安否確認

災害発生時に社員の状況や出勤可否をスマートフォンやPCから登録できるkintoneアプリです。代理登録にも対応し、電話やメールが使えない状況でも情報を集約可能。拠点別・部署別の状況をリアルタイムで集計し、一覧表示できます。迅速な状況把握と適切な指示を可能にし、企業の危機管理体制を強化します。

社員ID	氏名	部署	出勤状況	安否確認日時
001	佐藤 真	営業部	出勤	2016-11-11

編集後記

渡敬DX通信9号をご覧いただき、誠にありがとうございます。今号では、先日開催いたしました総務系女子ワークショップの様子や、中小企業が今すべき7つのセキュリティ対策、渡敬グループのデジタル化実践事例の第4弾を特集しました。掲載内容以外にも、各種ツールのご相談やデモ、セミナーのご要望に対応しております。また、6月には恒例の「第46回渡敬ビジネスフェア」も開催いたしますので、ぜひお越しください。次号も、皆さまにとって役立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。今後ともDX通信をよろしく願います。

渡敬伴走支援サービス

社内業務のデジタル化・DX化にお悩みの方へ

デジタル化の必要性を感じつつも、導入方法から活用、費用対効果など、お悩みではありませんか？
渡敬伴走支援サービスは、社内業務のデジタル化、各種ツールをお客様自身が活用していけるように支援を行います。

01 デジタル化経営伴走支援

全3回のワークショップを基本として、お客様の社内業務におけるデジタル化を進めていくための支援を行います。

03 グループウェア活用伴走支援

業務に合わせた活用方法を提案し、社内定着の支援を行います。

05 Microsoft365活用伴走支援

Microsoft365の各ツール(Word, Excel, Teams, SharePoint等)をお客様が使いこなしていけるように支援を行います。

02 kintone活用伴走支援

kintoneでのアプリの作成方法や設定方法、他アプリとの連携やプラグインの導入などの支援を行います。

04 社内生成AI活用伴走支援

社内生成AIを活用して、お客様の業務を改善する支援を行います。

06 DX認定伴走支援

国が定める法律に基づいた「DX認定」を取得できるよう、弊社の経験を活かした支援を行います。



DX学校 秋田渡敬校

生徒募集中

社内のIT人材を3ヶ月で育成します DX学校

DX学校は、ITに詳しくない中小企業に寄り添います。
オンライン学習システムで学んだ内容を講師との実践型授業で復習し、わからないままにせず進められます。
担当講師が個人個人に寄り添ったサポートで学びを提供し、受講生の成長に並走します。

▼ 詳細は下部QRコードから

2026
入場無料

第46回

渡敬ビジネスフェア

生成AI時代の働き方改革～業務変革を加速する実践ソリューション～

日時 2026.6.4(木)～5(金) 9:00～17:00

会場 株式会社渡敬 本社

特設ホームページ
公開中！
最新情報をチェック▶



株式会社渡敬 DX推進グループ / 渡敬情報システム株式会社 DX推進グループ

渡敬DX通信に関してのお問い合わせ、ご意見は右のQRコードを読み取り、フォームからご入力ください。

2026年4月15日 発行

